

平成 28 年度 地域企業若手技術者向け

イノベーション研修プログラム

広島大学フェニックス協力会の
会員企業の若手～中堅クラスの技術者の方へ

ビッグデータを支えるコンピュータ技術

大量に収集、蓄積されたデータを分析し、応用する技術は、近年、「ビッグデータ」と総称されている。旧来より、データの管理を効率的かつ安定的に行うためコンピュータが利用されていたが、ビッグデータという用語が広く使用・認知されるようになったころから、データを管理するコンピュータ技術は旧来のものとは大きく変化した。本講演では、ビッグデータを支える主な重要技術とそれらが旧来ものと、どう大きく違うのかを解説してゆく。

第 67 回

2017

2/1315:00 ~
17:00 (月)

(前編)

第 68 回

2017

3/1315:00 ~
17:00 (月)

(後編)

【開催場所】 広島大学 VBL オフィス 2 階セミナー室

森本 康彦 准教授

広島大学 大学院工学研究院 情報部門 准教授

1991 年 広島大学大学院工学研究科博士課程前期修了

1991 年 日本 IBM (株) 東京基礎研究所

2002 年 12 月より現職 博士 (工学)

共著「データマイニング」(共立出版) など



【お申込み・詳細】

フェニックス協力会事務局

<https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/tokuten/program/techrd@hiroshima-u.ac.jp> 082-424-4302